

総選挙・地方選勝利へ

党東部地区委が新春決起集会

日本共産党東部地区委員会（院中国比例）の議席を必ず奪還しよう。国政でも地方政治でも、共産党が躍進してこそ希望ある政治をつくることができると強調しました。

後藤勝彦委員長は「今年は歴史的勝負の年。総選挙で菅政権に退場の審判を下し、野党連合政権を実現するため、力を合わせて頑張りぬこう」と呼びかけました。

尾村利成議員は「大平よしのぶ前衆院議員（衆

大平前衆院議員から新年あいさつ動画メッセージが寄せられ、田中はじめ、舟木けんじ、たちばなふみ市議予定候補が力強く決意表明しました。

地域の話題

奥出雲 外米輸入削減こそ田食議員が質問

田食町議は、「コロナ禍で10万トンの米需要減少により、米の在庫が過剰になるので減反を受け入れる」というのが政府だ。最も過剰なのは輸入米であり、これを削減するのが先決だ。外米輸入は聖域だと諦めず、政府に声を上げて外米輸入をやめさせるべきだと質しました。

勝田町長は、「主要食糧法」は「生産者が米の需給に応じた生産と販売に取り組みとされている」と述べ、生産者の自己責任にし、仁多米生産は奥出雲町農政には

新しい日本をつくる 5つの提案

日本共産党は昨年12月15日、「新しい日本をつくる5つの提案」を発表しました。

提案（写真）の全文は、日本共産党中央委員会のホームページからご覧いただけます。

新しい日本をつくる 5つの提案

2020年12月15日

1. 新型コロナウイルス感染症対策の抜本的強化
2. 経済の回復と雇用の創出
3. 教育・福祉・子育ての充実
4. 環境問題の抜本的解決
5. 地方創生の推進

日本共産党中央委員会ホームページ <http://www.jcp.or.jp/>

大西議員が要望

大西議員は4月から小中学校の図書館司書の配置人数が、今までの20人から15人に減りました。小中学校が隣接している北三瓶・志学を除く全小中学校に専任配置だったのが、10校は2校兼務となり、「とても困っている。子どもたちが一番かわいそう。何とかならないか」などの声が寄せられています。今後の状況について伺います。

津 一刻も早い防災移転を多田議員が要求

多田議員は1月15日、市長は桜江町川戸での江の川治水の住民説明会で、国の支援のもと市が事業主体となる防災集団移転促進事業を「この事業でやる」と考えていない「国にもっと柔軟な移転方式を求める」と述べた。制度拡充による住

建設政策課長

建設政策課長は江の川の河川管理者は国であり、治水事業は国が直接行うよう求めている。国の直轄事業で行うか、住民の意向に基づいて防災集団移転促進事業でやるのか、今後検討する。

多田議員は住民からは「早く」との声があり、市の方針を待っている。建設政策課長は住民の意向を直接聞いての対応も重要と考えており、状況を見ながら進めたい。（多田伸治の市議会だより）

新春対談



Zoom対談する大平前衆院議員（左上）と米山淳子さん（中央下）

いのちと暮らしを守り、平和とジェンダー平等をめざす政権を①

米山淳子 大平喜信

米山淳子(よねやま・あつこ)さん 1959年東広島市生まれ。日本女子大学(社会福祉学科)。女子学生の就職難など学生運動をへて1986年新日本婦人の会中央本部へ。新婦人しんぶん編集部、『新婦人情報』編集長、運動・しんぶん委員会責任者。原水爆禁止日本協議会代表理事、日本婦人団体連合会副会長。

核兵器のない世界の実現に向けて取り組みを進めていきたいですね。

米山 新婦人は創立以来「会の目的」に「核戦争の危険から女性と子ども生命をまもりまします」と掲げてきました。毎月の6・9行動や原爆展の開催、次世代へ被爆の実相を伝える努力も続けながら、国連に届けた署名は1657万人になりました。被爆地・広島の新婦人のみなさんの役割は大きかったと思えます。「木の葉のように焼かれて」の被爆体験集を54集も出されています。(続く)

大平 被爆75年の昨年末に核兵器禁止条約の発効が決まりました。被爆者や多くの市民と喜びあい、これを力にさらに

大平 被爆75年の昨年末に核兵器禁止条約の発効が決まりました。被爆者や多くの市民と喜びあい、これを力にさらに

大平 被爆75年の昨年末に核兵器禁止条約の発効が決まりました。被爆者や多くの市民と喜びあい、これを力にさらに

大平 新年明けましておめでとうございます。お久しぶりです。大平さんと初めて会ったのは、もう10数年前になるでしょうか。まだ民青同盟の中央委員会にいらした頃、新婦人の事務所に懇談に来られた時ですね。同じ広島出身、カープファンで話が盛り上がったことを覚えています。国会では新婦人の「軍事費削減で暮らし、福祉、教育に」の予算要求などの署名提出や教育、核兵器廃絶の課題などでも随分お世話になりました。

大平 こちらこそお世話になりました。初当選後、米山さんたちが東京で「広島県人会」を開き、励ましてくださったことを思い出します。

早速ですが、昨年を振り返りながら、新年の展望・希望を語り合いたいと思いますが、やっぱり菅政権について触れないわけにはいきません。自己責任の押し付けや排除の政治など安倍政権以上の悪政です。支持率も急落していますね。

米山 本場にそうですね。昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大で、私たちの生活も働き方も活動も一変しましたね。とりわけ、女性への影響は大きく、新婦人の緊急アンケートでは、「突然解雇され、住むところも追い出された」「感染対策で心身ともくたくた」など、家庭でも職場でもストレスと疲労をつの

大平 いまや政権による政治災害ですね。学生たちの実態も大変です。学生への食料支援が、民青同盟を中心に中国5県で取り組まれています。どこも長蛇の列です。鳥取で取り組んだアンケートには「一日、水だけで過ごす日もある」「一日の生活費は200円」などの切実な声が寄せられています。高い学費と貧困や格差の広がりのもとで学ばず、いのちと健康までもが脅かされているという状況。今こそ政治の責任を果たせと緊急対策を求めています。政治転換の年にしなければと決意しています。

大平 被爆75年の昨年末に核兵器禁止条約の発効が決まりました。被爆者や多くの市民と喜びあい、これを力にさらに

大平 被爆75年の昨年末に核兵器禁止条約の発効が決まりました。被爆者や多くの市民と喜びあい、これを力にさらに

大平 被爆75年の昨年末に核兵器禁止条約の発効が決まりました。被爆者や多くの市民と喜びあい、これを力にさらに